

広報よこはま鶴見区版



No.222

ここをはじめ
地域に点在する
高れめぐりも
おススメ!



4月の

つるみ



江戸末期・安政2(1855)年に建築されたこの長屋門は、鶴見・馬場の名主を勤めた澤野家の表門です。特徴は当時では珍しく紅殻(べんがら)塗りを許された格式の高い名主門で、この赤色から地元では「馬場の赤門」の呼称で親しまれてきました。現在、旧澤野家屋敷地は「馬場赤門公園」として整備され、長屋門も復旧工事などを経て、平成3年には横浜市歴史的建造物に認定されています。(馬場2丁目23付近)

今月の
鶴景

馬場の赤門

2016

毎月この
コーナーでは、
区内の見どころ
スポットをご紹
介します

平成28年4月号

質問

東京オリンピックが開かれる4年後、
この鶴見区がどんなまちに
なっているといいですか？

みんなの
声から



こんな計画ができました!

今の鶴見

※()内は市内順位
現時点の最新数値

- ・多くの人が転入している(増加数3位)
- ・子どもが増えている(数学・算数 2位)
- ・地域活動の担い手が高齢化し不足がみ
- ・外国人が多く暮らしている(人口2位)
- ・高齢者が増えている(人口6位)
- ・区民の平均寿命※1・健康寿命※2が低い
(※1:男性17位・女性14位、※2:男性17位・女性16位)

4年後の鶴見

- ①多くの人がつながっている
(世代間交流、幅広い人材の発掘)
- ②必要な人に支援が届いている
(支えあい、見守り、情報、相互理解)
- ③誰もが健やかに暮らしている
(健康、活躍や集いの場)

だから、進めます! 鶴見・あいねっと (鶴見区地域福祉保健計画)

たすけあい 支えあい 人と人のネットワーク

1. つながりのある地域づくり

- ・あいさつ、声かけの実施
- ・高齢者の力の活用
- ・幅広い層の人々の地域行事への参加

2. 必要な人に支援が届く仕組みづくり

- ・隣近所での見守り
- ・災害に備えた共助の取組
- ・多文化共生、障害、認知症への理解

3. 健やかに暮らせる地域づくり

- ・自分の健康状態を知る機会づくり
- ・個人の能力・特技を発揮できる場づくり
- ・世代を問わず気軽に集える場づくり

「あいねっとレター」で
つながる地域の輪
(取組の一例)

鶴見区では、ひとり暮らし
高齢者に保育園児が描いたイラ
ストカードを届ける取組を26年度
から全地区でスタート。これにより、
民生委員・児童委員や保育園児、
ひとり暮らし高齢者をつなぐ
地域の輪が、広がっています。



ひろがれ
地域の輪!

「鶴見・あいねっと」とは?

「鶴見・あいねっと」は、鶴見
区地域福祉保健計画の愛称で、
子どもも大人も、高齢者も障害者も、
誰もが安心して暮らせるまちづくりを
進めるための取組です。平成17年
に始まり、今年3期目を迎えました。

問 区役所事業企画担当 ☎ 510-1826 fax 510-1792

詳しくは 鶴見あいねっと 検索

献上菓子とらや

つるみ
みやげ
7



鶴見寺尾城主最中

かつて鶴見にあった寺尾城をかたどった老舗菓子舗の最中。壺(つぼ)に入った北海道産小豆を使ったあんは、ほんのり甘い小倉あん。食べる際にあんを皮に詰めるので、最中特有のパリパリ感が楽しめます。地元鶴見の歴史を伝える郷土菓子として、お土産にも喜ばれています。
【1箱1,728円(税込)】(東寺尾2-5-20 白幡新盛會)
問 区役所地域振興係 ☎ 510-1688

今月の
映画会

『街の灯』(チャールズ・チャップリン監督・主演)
(1930/米)

目の見えない花売りの娘と、彼女に一目ぼれした浮浪者(主人公)のロマンチックコメディ。とある富豪と知り合った浮浪者は、酒に酔った富豪から金を引き出し、それを彼女に手渡すが、その後逮捕されてしまう。刑期を終えて街へ戻ると、そこには手術を受けた娘が花屋を開いていた。彼女は見知らぬ浮浪者をあわれみ、花と小銭を恵むが…。笑いあり涙あり、チャップリン映画の中でも最高傑作と称される作品です。

(▶詳細はP7「老人福祉センター鶴寿荘」参照)

ここでは本紙に掲載される映画情報をご紹介します